

浦安とみおか川柳会

十一月例会結果

日時： 令和4年11月8日(火)
出席者： 塩見和昭、谷口勝、長谷川智、三浦みちえ、
光永ひかる、森山裕子、山岸順、山口しだれ

講師： 佐藤青樹

点数

講師
推奨

課題「命中」互選 講評*佐藤青樹

9 マドンナを見事射止めて荷が重い みちえ

「荷が重い」訳を、この句を読む人に任せたい句

参考：マドンナを射止めて家を空けられず

7 一撃に政治のウミが流れ出す 裕子

「一撃」と「ウミ」が効いて上手く出来ていますが

安倍元総理への襲撃を暗示しているのでしょうか

不慮の死を題材に作句することに賛否両論があるかもね

5 銃撃に政教癒着うち抜かれ 勝

「癒着撃ち抜かれ」の発想が効いて上手くできました

安倍元首相の不慮の死を題材にすることへの賛否

4 十億キロ飛んで原石採取する 和昭

はやぶさ2の働きは見事でしたね

3 銃撃後あぶり出された裏事情 智

「裏事情」の発想が効いて上手くできました

安倍元首相の不慮の死を題材にすることへの賛否

2 キューピット避けたい人へ命中す しだれ

「命中す」に一工夫欲しいのでは

参考：キューピット避けたい人を狙い撃ち

降り下ろす鍬が筈真つ二つ みちえ

絵が見え面白くできました。「振り下ろす」では

直球でハートを射抜きVサイン 和昭

句の仕立て方(発想)がスマートで面白くできました

愛の矢の当り気付かぬ野暮な人 和昭

面白くできました。でも、その野暮なところが好きなのは

一夜漬け見事に当たり走るペン 順

「走るペン」が効いて上手くできました

2 テレワーク過疎の村にも人が増え 裕子

時節を詠み、上手くできました

1 目覚ましを出し抜く猫の朝ごはん 宣子

猫好きの方には理解できる句でしょうか

馬に乗り無心で放ち的を射る みちえ

参考：流鏑馬の恣心見事に的を射る

当たっても嬉しくはない医者の前 宣子

「当たっても」の解釈を読む人に任せたい句

外れても北のミサイル抑止力 勝

句意はわかりませんが、リズム感を勘案し

参考：グアムだって撃つとミサイル飛んで見せ

明日テスト一夜漬けで山を張り 智

「明日テスト」と「一夜漬け」がダブリ。また命中した?

ボクの目に飛び込むゴミに泣かされる 裕子

「ボク」と言わなくても良いのでは

参考：飛び込んだゴミが目玉で暴れだす

整形の魔力で彼のハート抜く 順

参考：整形の魔力が彼のハート抜く (参考)

没 一発で射的に夢中夏祭 (参考)

一撃で頭クラクラ枕投げ 一撃をくらいクラクラ枕投げ

美男美女当たるスクリーン小津山田 美男美女濡れ場で当てる小津映画

ゴシツプの二人離婚へ命中す ゴシツプのとおりタレント離婚する

弓矢打ち虹に命中夢の中 大虹を矢で射抜く夢を見る

つくつく法師カラス上から品定め つくつく法師鳴いてカラスにつままれる

投げ打つ守変幻自在実行者 投げ打守を買われて巨人に指名され

予報士に逆らっている雨男 プーチンの痛手クリミア橋が落ち

クリミア橋崩落断道偉大 プーチンの痛手クリミア橋が落ち

水撒きは蜂に命中悲鳴出る 蚊水の当たった蜂に襲われる

課題「見破る」二人選 三浦みちえ選

秀	オレオレが俺にも来たひとと芝居君の心見抜いたつもり見破られ見舞客の明るい嘘を知っている	和昭
客	ポチの目がざわつく心落ちつかす大臣になるとマスクミ過去暴く大臣が文春にイス奪われる	しだれ
秀	ボクの嘘図星で見抜く妻の勘すぐばれる嘘つく妻の目が泳ぐ冷やかしと分かっているが客は客にここに珍客多分頼み事	勝
客	CTに知能指数を見抜かれる赤ちゃんもおいしいものに口を開けやさしさの裏に打算がすけて見え	裕子
秀	ATMそばで見抜いた電話詐欺言い訳へ妻は全てを見抜いてる昨日の料理見破る血糖値	和昭
秀	いつまでもマスクで泳ぐ日本人街角でティッシュ配りの無表情お使いの漠たる指示に泣かされる毒入りの票に群がる議員虫	智
客	素顔には化粧にはない歴史あり孫の夢入れてほしくて手を握る旅割の寝た子を起こすお節介	ひかる
秀	自由吟	森山裕子選

頭の体操

客	白杖へ道を教えて今日の幸人間の仮面をつけて檻の外	みちえ
人	アルバムヘガラスの靴を置いたまま	順
地	秋晴れに風を味わ速や歩き	しだれ
天	いい人に合って時計が邪魔をする	ひかる
軸	沈む世の祭り太鼓に心浮く	和昭
客	ミサイルの揺れが止まらぬ日本海SDGsタンスの肥やし蘇る手袋の片割れ探す冬支度	
1	問題 次の句の中の()には何が入るでしょうか	名詞・4音
2	()の鼻は両手でそつとかみ	名詞・4音
3	()を持つ唇は目をつむり	名詞・4音
4	目の下に()がある朝湯	名詞・6音
5	()を砕いて入る露天風呂	名詞・4音
6	()をしてくれますと母の嘘	名詞・4音
7	妻の目に()と映る美しさ	名詞・3音
8	最後まで見て()映画です	5音
9	()は肌を許したように開き	名詞・4音
10	嘘をつく顔をまじまじ()に見られ	名詞・1音
11	多数決とうとう馬を()にする	名詞・2音
12	宝くじも()くじも当たらない	名詞・4音
13	()をさせてもらって疲れ果て	名詞・4音

解答は順さんより

例会のお知らせ	日時 令和5年1月17日(火)*変更 13:00~16:00 場所 富岡公民館 課題 「オワシス」 互選 :3句 「浮く」 二人選 :3句 自由吟 :3句 第五回新春浦安大会 案内 令和5年2月11日(土)	「犬吠」11月 掲載会員句	鎌倉の肅正があまた花の影(しだれ) 合唱の第九ミッキイ握手する(昇柳) 美しい国の政治がボロを出す(裕子) まったりと時を味わう丸い背(和昭) 自叙伝へ甘い言葉が詰まっている(順) 新人類時が流れて今オヤジ(勝) 凶弾に散った桜の太い幹(みちえ)
---------	--	------------------	---

川柳いろいろ

川柳の理論と実践

新家完司

没句

互選句 (命中)

天使の矢的に逃げられ恋破れ
 ↓ キュービット狙った的に逃げられる
 弓審査の中できず再審査
 ↓ 昇段のろ矢外れて再検査

一人選句 (見破る)

職質で嘘を見破る逮捕劇
 見破られ画廊値下げへガンと拒否
 不祥事の頭の下げが軽すぎる
 長男の電話詐欺かと生返事
 場数踏む妻の六感あなどれぬ
 戦うは自分の力見せるため
 手相みて客に転職進められ
 思いやる心を狙う詐欺の人
 見抜かれた時の始まるポランティア
 悪人はうそを見抜けるテクニク
 近道し休んで帰る君の朝
 善人はうそ見抜けない本当
 詐欺電話孫と思わせ警察が
 医者を目を見たら結果もわかるはず

自由句

久しぶり手製煮物の満腹日
 黄葉と紅葉燃えてハモってる
 留守宅の背丈を超えるカエデの木
 中型機席は満席自粛明け
 過去のこと忘れて願う選挙戦
 娘は嫁ぎ居残りピアノ寂しそう
 ゴミ出しの鳥に負ける知恵比べ
 ワクチンの4度の接種終わらない
 動物園見ているようで見られてる

定型外のリズム

1 上五の字余り

- ・二本足の間だからよく揺れる
- ・選挙カーにクライクライと両手振る
- ・着膨れても行かねばならない医者だけは
上五全て六音になっている。「の、に、も」を外せば
上五になるが、意味はわかりにくくなる。自分の想いを
明確にする為に敢て「のにも」を付けている。
- ・家内安全なんて大きな願いごと
- ・サインコサイン卒業式に置いてきた
- ・村一番にならなきゃなれぬ世界一
上七になつている、いずれも採用した言葉の音数が多
かったので破調になつているが、基本的には定型
どうしても字余りになるときは、上で余らせるように
言葉の配列を工夫を。発想を捨てるにはもったいない
- ・荒っぽい運転士のネームプレートしかと見る
上十一音もあり定型厳守派の大ブーイングがきこえて
きそうな句です。しかし音字の多い割にはリズムは破綻
せず中七下五でしっかりまとまっている。内容も共感
できる。しかし賛否の分かれるところである。

2 中七の字余り

七五調の韻律が身につくと八音のリズムは間延び
 して感じます。加えて「中八になるのは未熟な証拠」
 という意識があるので、下手な句と断定するでしょう
 ・花見よりとろとろ眠りとうございます
 間延び加減とうまくあつていい味を出しています。

3 下五の字余り

下五の字余りは「すわりが悪い」といつてきられます
 ・詠を聞いて弾むところがありませんか
 下六を「あるまいか」とすれば下五になる。しかし
 「逡巡する想い、自問の強さ」が損なわれる。定型を
 重んじながらもやむを得ず「想いを優先させた」好例
 ・朝露の玉で宇宙がひかっている
 「い」を外せば五音になる、少々きこちなさには目を
 つぶつて下五を守る人も多い。「い抜き、ら抜き」を
 避けるための字余りを是とするか否かは、ベテランの
 間でも意見が分かれています。

鑑賞 犬吠賞 令和三年度

大賞

水沢京子

準賞

中川記代子 岡部正則

佳作

ピクルスのように人付き合いが下手
軽いなあ指数化されていくいのち

五点

きつとくるこの子信じてよかつた日三宅洋子

四点

いい事があつて窓辺に蝶が舞う 米島暁子

三点

家族っていいなとげが痛くない 鈴木和枝

二点

書棚には私に還る場所がある 岩波敬祐

一点

さりげないジョークで風を入れ替える 佐藤公江

大賞

オーロラの綻びを繕う宇宙の子 老沼正一

準賞

精一杯生きて落日美しい 羽生田はる

佳作

宇宙から笑う地球を見てみたい 岩間直美

二点

八月に聴く一年分の反戦歌 水沢京子

一点

時は転んで越える水たまり 鈴木和枝

二点

返納し二足歩行に進化する 勝田賢

一点

幼児の笑みは魔法のクリニク 塩見和昭

二点

知らぬ間にマスクが似合う顔になり 高山達郎

一点

生ごみの袋いっぱい生きています 古川大晴

二点

好きですと脈拍だけは言っている 真田宣子

一点

正論を言うだけなのに身構える 黒木麗

二点

外科医にも負けぬ位に手を洗う 豊田初枝

一点

復興の遅れを叱る大余震 塚本康子

二点

マスクなしで裸でいるみたい 相葉和子

一点

葉桜の下に無口な刃物研ぎ 高橋千馬

二点

特別に寂しい富士の見える丘 川原田美奈

一点

時効など無いと女の記憶力 小林洋子

二点

本当は地球は青いのでしょうか 中島常葉

一点

人生の回り舞台にネジを巻き 城野けんじ

二点

花火師の元で平和を知る火薬 日野裕子

互選句 課題「やる気」

令和四年

十二月例会

浦安とみおか川柳会

18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
食材を前にレシピのあれやこれ	さり気なく誉めるひと言子を育て	ライバルに抜かされそうな棒グラフ	監督の一言叱咤決勝打	美味しいと誉められ母の腕まくり	落ち込んだ部下を褒め上げ酒飲ます	紅一点アドレナリンを掻き立てる	庭造り苗買い過ぎの悪趣味へ	褒められていつの間やらやる気出す	古希すぎてさらに旬です破天荒	反対は一人ますます湧くファイト	ジム通い体重落とし腹減らす	伝統の継承背負う梨園の子	二日酔やる気スイッチ故障中	住民は神様ですすぐやる課	クロールへ気合い入れすぎ肩痛め	百歳を視野に初めるフィットネス	リハビリの編んだマフラー背を越えて
36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19
												合格へ全部揃える参考書	追い風をうまくつかんでホームラン	残酷な鏡に奮起ダイエツト	夕陽燃え俺の闘志に火をつける	老いて尚足どり軽いペアルック	個人指導全額払い初日待つ